

第20回代替・統合療法 日本がんコンベンションは、人々の健康に対する意識と関心を高め、自然治癒力の向上を意図して日本国民の心身の健全・健康に貢献することを目指します。

7月5日(土) タイムテーブル

司会 森山 晃嗣、橋谷 圭伊子

■ 9:30 ~ 9:50	 Frank Cousineau (フランク・コウジノウ) もりやま あきづく 森山 晃嗣	開会挨拶	法兰克・コウジノウ：米国がんコントロール協会(CCS)会長 森山 晃嗣：NPO法人がんコントロール協会理事長、米国 CCS 日本支部代表
■ 9:50 ~ 10:50	 帯津 良一 おびつ りょういち	講演「人はなぜ治るのかー最後の晩餐と人間の尊厳」	医師・医学博士、帯津三敬病院名誉院長 東京大学医学部卒。西洋医学に中国医学や代替療法を取り入れ、医療の東西融合という新機軸を基に、がん患者などの治療に当たる。人間をまるごと捉えるホリスティック医学の第一人者として、日本ホリスティック医学協会会長、日本ホメオバシー医学会理事長なども務め、その実績は高く評価されている。 著書「いい場を創ろう」「健康に振りまわされない生き方」「生きるも死ぬもこれで十分」他。
■ 10:50 ~ 11:50	 藤田 純一郎 ふじた こういちろう	講演「125歳まで元気に生きる～免疫力を高める生活～」	医師・医学博士、東京医科歯科大学名誉教授 東京医科歯科大学医学部卒。東京大学伝染病研究所大学院終了。専門は寄生虫学と熱帯病学。特に寄生虫関連の一般書で広く知られるようになった。また、花粉症の原因を寄生虫を撲滅しきたためとする説を広めたことでも知られる。自身の研究の一環として、自らの腸内で15年間6代にわたり糸虫(サンダムシ)と共生していたことがある(“きよみちゃん”と名付けたサンダムシは3代目)。主な著書に「空飛ぶ寄生虫」「体にいい寄生虫」「50歳からは炭水化物をやめなさい」他。
■ 11:50 ~ 13:00		昼休憩 お弁当の販売を致します（添加物・保存料不使用）	
■ 13:00 ~ 14:00	 船瀬 俊介 ふなせ しゅんすけ	講演「医食住の怖~い話」	消費・環境問題評論家 九州大学理学部入学(中退)、早稲田大学社会学科を卒業後、日本消費者連盟に参加。『消費者レポート』などの編集等を担当する。また日本米学会議の日本代表として訪米、米消費者連盟(CU)と交流。独立後は消費者、環境問題を中心に執筆、講演活動を展開。著書に「笑いの免疫学」「抗がん剤で殺される」「知ってはいけない」「効果がないどころか超有害!ワクチンの罠」他。
■ 14:00 ~ 15:00	 春山 茂雄 はるやま しげお	講演「“ガン革命”による健康術」	医師・医学博士、恵比寿ブエナビスタクリニック院長 東京大学医学部卒。東京通信病院外科、東京都教職員組合互助会三楽病院外科科長を経て、1987年に神奈川県大和市に田園都市厚生病院を開設し院長となり、西洋医学と東洋医学を融合した治療・健康指導で高い評価を得る。著書の「脳内革命」410万部、続編の「脳内革命2」120万部と大ベストセラーとなる。
■ 15:00 ~ 15:50		休憩	
■ 15:50 ~ 16:50	 嶋谷 博征 さきたに ひろゆき	講演「ガンの真実とその根本治療」	医師・医学博士、崎谷研究所所長、社団法人パレオ協会代表理事 1968年奈良県生まれ。脳神経外科専門医。奈良県立医科大学卒業後、同医科大学脳神経外科学入局。国立大阪南病院、医真会八尾総合病院などを経て、現在勤務医および全国でがんなどの難病の根治治療を指導している。著書に「この4つを食べなければ病気にならない - 崎谷式パレオ食事法」他。
■ 16:50 ~ 17:40	 森山 晃嗣 もりやま あきづく	講演「生命の鎖～正常分子栄養学～」	NPO法人がんコントロール協会理事長 食事療法によって病気を克服した体験をきっかけに、米国医大通信講座で正常分子栄養学を学び、その後30年以上にわたりロジャー・ウイリアムス博士、アーラハム・ホッフォード博士、ライナス・ポーリング博士、ジョナサン・ライト博士、バーバー・エーロラ博士たちの生物学的医療の基本となる栄養について学ぶ。著書「アメリカはなぜがんが減少したか」「脳身快適」他。
■ 17:40 ~ 18:40	 内海 聰 うつみ さとる	講演「医学不要論～「彼ら」にだまされないために～」	医師・東京DDクリニック院長 1974年兵庫県生まれ。筑波大学医学専門学群卒業。勤務医を経て牛久東洋医学クリニックを開院するも、医学の限界を知り同院を閉院、日本初の断薬専門クリニックである「Tokyo DD Clinic」と「NPO法人薬害研究センター」を開設。執筆、講演、ネット(フェイスブックなど)の啓蒙などに精力的に活動する。著書に「精神科は、今日もやりたい放題」「医学不要論」「医者とおかんの社会毒研究」「医者いらずの食」「99%の人が知らないこの世界の秘密」他。



7月6日(日) タイムテーブル

司会 森山 晃嗣、橋谷 圭伊子

■ 9:40 ~ 9:50	 森山 晃嗣	開会挨拶	NPO法人がんコントロール協会理事長
■ 9:50 ~ 11:10	 Frank Cousineau (フランク・コウジノウ) ジミー・C・チャン	講演「上海発 - 最新代替療法、米国代替療法」	法兰克・コウジノウ 米国がんコントロール協会(CCS)会長 ジミー・C・チャン 自然療法医学博士(NDカナダ)・鍼灸医(カナダ) カナダBC州医療サービス内自然療法会員。バスティア大学理事。BC州自然療法医協会の副会長を経て、バスティア大学のオリエンタル・メディスン創設に参加。カナダで「赤ひげ先生」として親しまれていたが、現在は拠点を上海に移し、がん治療の最新代替療法を展開活動している。
■ 11:10 ~ 12:10	 久野 則一 ひさの のりかず	講演「動脈硬化と血栓症」	医師・久野マイinzタワークリニック院長 熊本大学医学部、熊本大学医学部第2内科大学院卒。1966年ニューヨークのアルバートアンショタイン医科大学付属病院でレジデントを修了。1970年久野内科医院開設。クーパー先生の書「エアロピクス」に啓発され運動療法をはじめ、食養、アルファー波トレーニングも治療に加える。1986年エアロピクスクリニックに勤務。ドイツケルン体育大学にホルン先生を訪ね、運動理論を学ぶ。1997年久野マイinzタワークリニックを開設。ライト先生の新栄養療法を医療の柱に加え、現在に至る。著書に「代替医療 あきらめてはいけない！医師が取り組むガン治療フコイダンガン細胞をたたくー6人の医師と18例の体験談が実証!!」他。
■ 12:10 ~ 13:20		昼休憩 お弁当の販売を致します（添加物・保存料不使用）	
■ 13:20 ~ 14:30	 新井 圭輔 あらい けいすけ	講演「定説は眞実とは限らない 論理に基づけば、診療結果は異次元のものとなる 癌、糖尿病、高血圧について話します」	医師・あさひ内科クリニック院長 京都大学医学部卒。昭和56年島根医科大学放射線科助手、昭和59年京都大学医学部付属病院核医学科医員、昭和62年より市立島田市民病院放射線科に勤務し、10年間ガンの診断と診療に携わる。平成9年4月郡山市にてあさひ内科クリニックを開業。放射線ホルミシス、糖質制限による糖尿病・メタボ治療、糖質制限による健康長寿、更には糖質制限による癌治療にまで踏み込んでいる。
■ 14:30 ~ 15:30	 小南 奈美子 こみなみ なみこ	講演「病は気からパートIV」	医学博士(米国)・米国医師会会員。 1931年愛知県生まれ、時代の波に翻弄されながらも23歳で念願の米国留学を果たし、医師として人間の「体」と取り組む。85年帰国後は人間の「心」と取り組み、人材育成に携わる。「恋も人生も、自分で選べば失敗しても学べる」が信条。(有)プロア代表、NPO法人プロアエデュケーション理事長を歴任。著書に「みんな好きで一緒になった」「病は気から - ニューアプローチ」他。
■ 15:30 ~ 16:10		休憩	
■ 16:10 ~ 17:10	 八木田 旭邦 やぎた あきくに	講演「長期経過症例で示すがん新免疫療法(NITC)」	医師・医学博士、オリエント三鷹クリニック院長 慶應大学医学部卒。1944年岩手県生まれ。埼玉社会保険病院外科医長、杏林大学医学部付属病院保健センター長、同大学助教授などを経て、1998年近畿大学腫瘍免疫等研究所教授。2004年同大学退任。1997年より「オリエント三鷹クリニック」開設。外科医及び新免疫療法にて患者の治療にあたる。元厚生労働省の炎症性腸疾患調査研究班班員。著書に「がん新免疫療法で“余命宣告”に克つ」「若者の腸が危ない」他。
■ 17:10 ~ 18:10	 寺山 心一翁 てらやま しんいちろう	講演「がんって本当に病気なの!?」	意識の超越理論創案者、ホリスティック経営コンサルタント。 早稲田大学第一理工学部卒。大学で物性物理を学び東芝に入社、半導体素子の開発などに従事。1984年右腎臓ガンを患い、三大療法のあと肺などに転移、死を覚悟で退院。自宅でガンに愛を送り、チャクラを開き、シェロの波動でガンは自然治癒する。著書に「がんが消えた～ある自然治癒の記録～」「ファンドホールへのいざない」他。
■ 18:10	 Frank Cousineau (フランク・コウジノウ)	閉会挨拶	米国がんコントロール協会(Cancer Control Society)会長

※講師及び時間は一部変更することがあります。